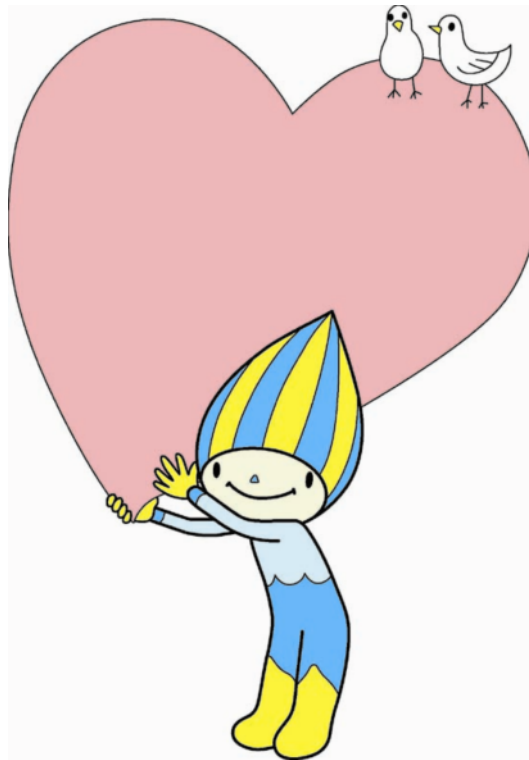


はじめよう！だれもが主役、ミナモ運動。

ミナモ運動推進計画

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会 県民運動推進計画



第 67 回国民体育大会岐阜県準備委員会

趣旨

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の開催気運を盛り上げ、全国から訪れるたくさんの人々を温かくお迎えし、思い出に残る大会とするために、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会県民運動「ミナモ運動」を展開します。

県民一人ひとりが「だれもが主役」となって、ボランティアなどあらゆるかたちでこの運動に参加し、感動を分かち合い、地域づくりを進めることで「希望と誇りの持てるふるさと岐阜県づくり」につなげていきます。

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の合言葉

輝け はばたけ だれもが主役

大会にかかわるすべての人々がキラキラと輝き、夢と感動を分かち合い、ともに未来をつくる大会にしていくという思いが込められています。

「だれもが主役」でミナモ運動を展開

ボランティア参加例



清掃ボランティア



花かざりボランティア



案内ボランティア



手話ボランティア

その他のさまざまな参加例



スポーツ活動への参加



ダンス・体操



募金・企業協賛

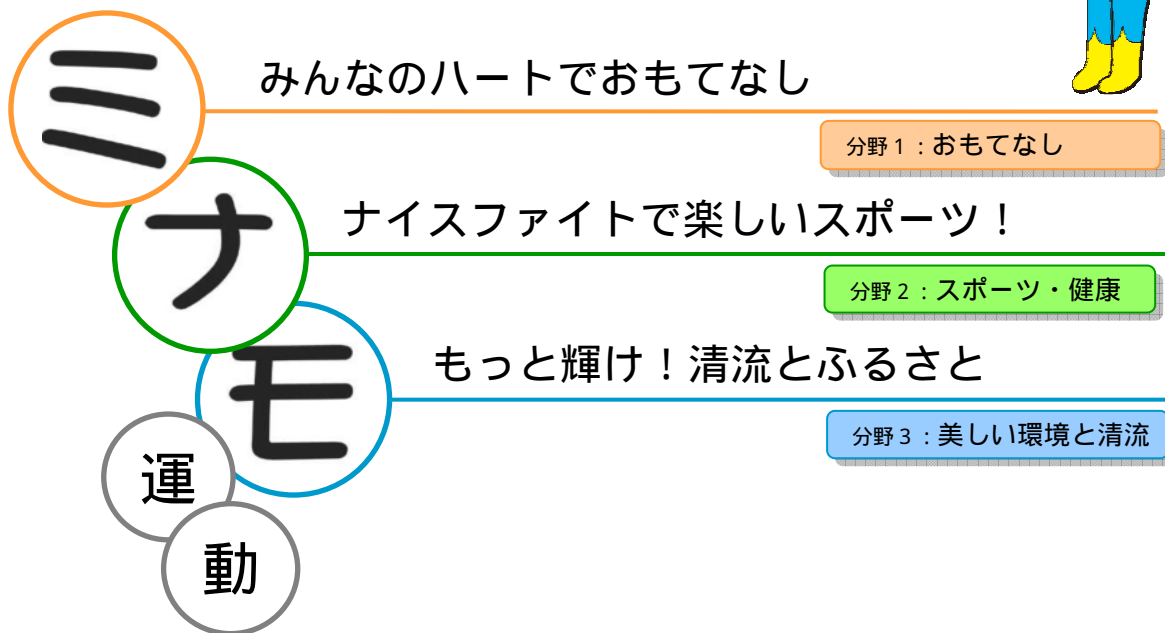


特産品の開発・PR

希望と誇りの持てるふるさと岐阜県づくり

ミナモ運動のスローガン

「ミナモ運動」の名称には、運動の各分野への次のような思いが込められています。



3つの分野と6つの運動

分野1：おもてなし

運動 心をこめたおもてなしをしよう

運動 ふるさとのじまんを発信しよう

分野2：スポーツ・健康

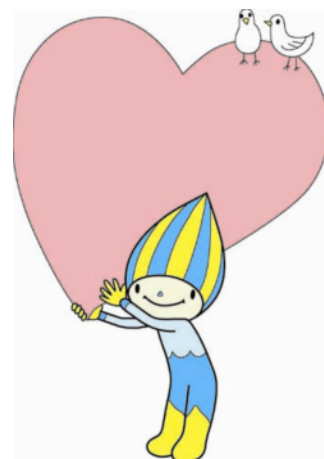
運動 ミナモと歌って踊ろう

運動 スポーツを楽しもう、健康な体をつくろう

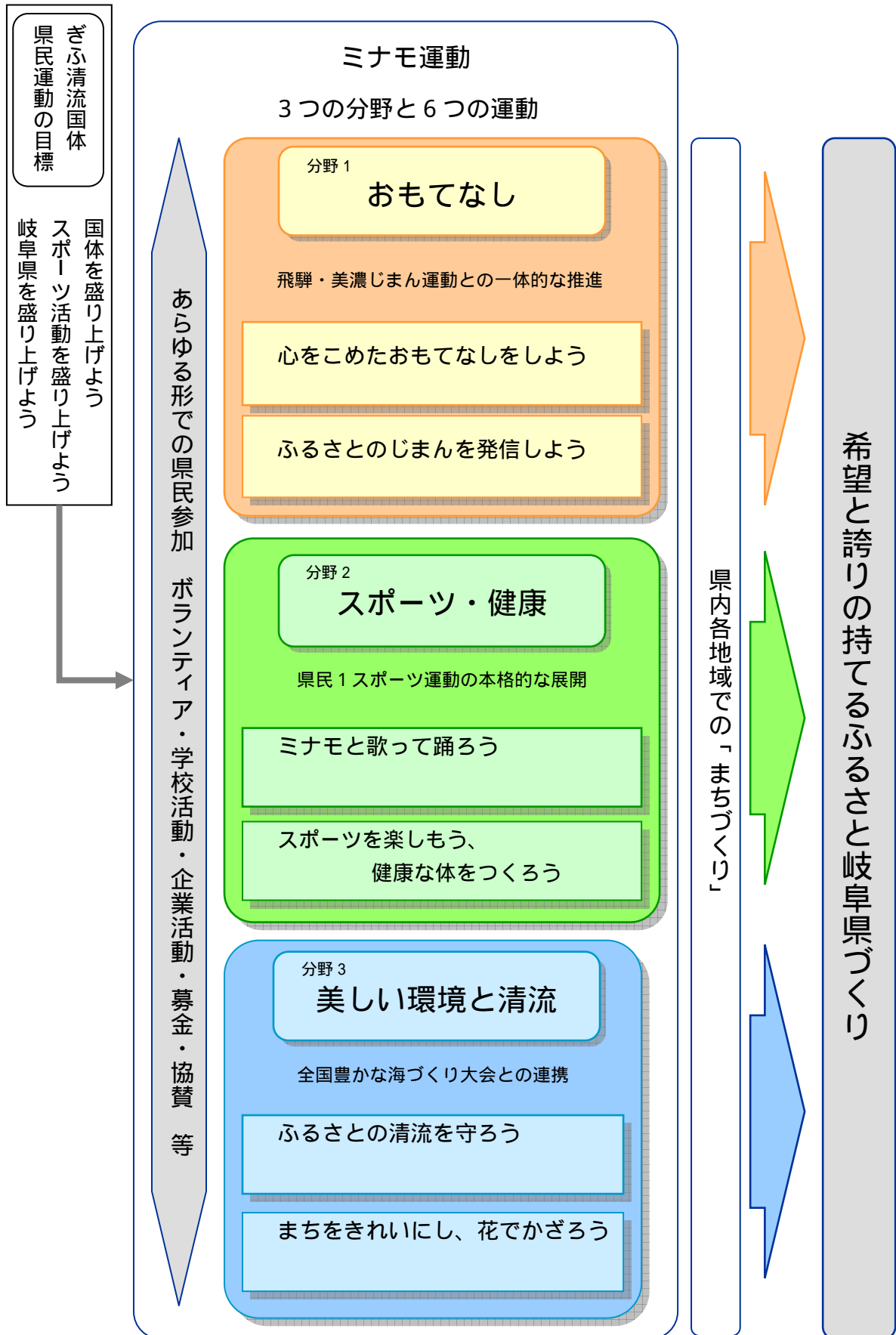
分野3：美しい環境と清流

運動 ふるさとの清流を守ろう

運動 まちをきれいにし、花でかざろう



ミナモ運動が目指すもの



各分野の内容

分野 1

おもてなし

㊦ ナモ運動スローガン

みんなのハートでおもてなし

「飛騨・美濃じまん運動」の成果を活用するなど、来県者を心のこもったおもてなしで迎えらるよう準備するとともに、県民の皆さんが岐阜県に対する愛着を持ち、ふるさとの素晴らしさを来県者に伝えられるよう取組を進めます。



6つの運動

心をこめたおもてなしをしよう

例えばこんな活動・・・・・・・・

- ・ 保育園・幼稚園児、小中学生による観戦・応援
- ・ 小中学生による各都道府県応援のぼり・小旗・ポスターなどの作成
- ・ 一地域一都道府県の応援
- ・ 選手への応援メッセージのプレゼント・掲示
- ・ 選手団歓迎レセプション・セレモニー
- ・ 国体・大会をテーマとした子ども絵画展
- ・ 駅や商店街等での国体ソングのBGM使用
- ・ 国体・大会開催に向けたあいさつ運動
- ・ おもてなし講習会の実施
- ・ 心あたたまる交流を深める民泊の実施
- ・ ぎふ清流国体・大会運営ボランティアとして参加



県と準備委員会ではこのような取組を行います。

資材の提供などさまざまな形での活動支援を行います（平成22年度～）。

県民のみなさんを対象におもてなしに関する講習会（平成23年度～）を実施するなど来県するみなさんを温かくお迎えするための取組を進めます。

開閉会式ボランティアスタッフの募集・研修を行います（平成23年度～）。

例えばこんな活動・・・・・・・・

- ・ 新たな地域の特産品の開発や活用
- ・ 街角案内ボランティア、観光・歴史などの語り部サポーターとして参加
- ・ 開閉会式・競技会場での特産品紹介・販売
- ・ 地域の飲食店ガイド、見所・地域のじまんで案内するマップの作成・配布
- ・ 広域観光パンフレットの作成・配布
- ・ 地域のWEBサイトでの観光・特産品情報の発信
- ・ 新たな観光ルートの開発とPR
- ・ 観光バスやコミュニティバスを活用した観光名所めぐり
- ・ マスコット「ミナモ」を使用した商品開発
- ・ 地域のブランド（バラ、くり、磁器食器など）づくりと情報発信
- ・ ふるさとの観光や歴史、伝統芸能（地歌舞伎など）のPR



県と準備委員会ではこのような取り組みを行います。

「岐阜の宝もの」「明日の宝もの」「じまんの原石」などの地域資源の魅力を向上させるさまざまな取り組みへの支援や情報発信を行っていきます。（平成19年度～）

岐阜県の魅力をPRする飛騨・美濃じまん観光キャンペーンを「食」と「水」等のテーマを設け、重点的に推進します。（平成20年度～）
地域の特産品（カジカ、豚肉、くりなど）を用いた地元食材の開発・提供及びPRを支援します。（平成20年度～）

マスコット・ロゴタイプの商品等への使用を促進します。（平成20年6月～）

選手団等の宿泊申込に併せて観光情報を事前提供し、観光プランを提案します。（平成24年度～）

地域の特産品を活用した土産品の販売機会を設けます。（平成24年度～）

各分野の内容

分野 2

スポーツ・健康

ミナモ運動スローガン

ナイスファイトで楽しいスポーツ！

国体・大会を契機に、「県民1スポーツ運動」に本格的に取り組み、スポーツへの参加、健康増進に対する気運を盛り上げ、県民一人ひとりがスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、豊かで健康的な生活を送ることができるよう取組を進めます。



6つの運動

ミナモと歌って踊ろう

例えばこんな活動・・・・・・・・

- ・国体ソングに合わせたダンスや体操の教室・講習会等への参加
- ・ミナモが登場するイベントへの参加
- ・公民館活動などでのダンス、体操の活用
- ・地域のイベントでの国体ソング、ダンス、体操の活用
- ・各種スポーツ大会や運動会での国体ソングの合唱、鼓笛隊での演奏



県と準備委員会ではこのような取り組みを行います。

ダンス、体操のCD・DVDの配付、ダンスリーダー講習会、ダンスコンテストの実施など、ダンス、体操への参加を促進する取り組みを行います。
(平成21年度～)

国体ソング、ダンス、体操の普及に寄与する取り組みを支援していきます。
(平成22年度～)

例えばこんな活動・・・・・・・・

- ・「デモンストレーションとしてのスポーツ行事」への参加
- ・障がい者スポーツへの参加・応援
- ・自分にあったスポーツ活動の実践
- ・スポーツ教室やスポーツをテーマとした講演会などへの参加
- ・総合型地域スポーツクラブへの参加
- ・記念スポーツ大会の開催・参加
- ・市町村民運動会など地域のスポーツ活動への参加
- ・自分でできる心と体の健康づくりの実践
- ・健康維持と病気予防に向けた各種健診の積極的な受診



県と準備委員会ではこのような取り組みを行います。

各地域の総合型地域スポーツクラブの設立・育成を支援していきます。(平成15年度～)

普及啓発事業などにより地元で開催される競技の普及啓発を図ります。(平成20年度～)

全国障害者スポーツ大会への理解を深める取り組みを進めます。(平成20年度～)

スポーツ大会へのミナモ賞の提供などを通じ、県民のみなさんのスポーツ活動への参加を促します。(平成21年度～)

「デモンストレーションとしてのスポーツ行事」への参加を促進する取り組みを進めます。(平成24年度～)

メタボ健診・がん検診・妊婦健診等の積極的な受診を促します。

健康と安全を確保するためかかりつけ医の啓発・医療連携・医師確保対策を進めます。

各分野の内容

分野3

美しい環境と清流

ミナ^⑤運動スローガン

もっと輝け！清流とふるさと

「環境と清流」をキーワードに、地域の環境美化・花かざり・緑化を通じて、競技会場、道路、駅等を美しく快適な状態にして来県者をお迎えします。

また、平成22年に本県で開催される「全国豊かな海づくり大会」に向け先行して取り組む河川や水を守る運動を一層広げていくとともに、川に親しみ、楽しむ運動を展開し、「清流ぎふ」を全国にアピールします。



6つの運動

ふるさとの清流を守ろう

例えばこんな活動・・・・・・・・

- ・家庭から出る廃食用油の回収、リサイクル活動への参加
- ・地域の河川での環境美化活動
- ・森・川・海の環境を学ぶ機会への参加
- ・ごみ持ち帰り運動、ごみゼロ運動の実践
- ・Eボート講習会や手作りいかだレース大会の開催



県と準備委員会ではこのような取り組みを行います。

小中学生を対象とした、水をテーマとした環境学習の機会を創出します。(平成20年度～)

全国豊かな海づくり大会に向けて、上下流地域が連携した河川美化活動(ブルーリバー作戦、伊勢湾森・川・海のクリーンアップ作戦等)を推進し、その後も活動を広げていきます。(平成21年度～)

例えばこんな活動・・・・・・・・

- ・ 開閉会式・競技会会場の清掃・美化
- ・ クリーンアップ・ウォーキング大会の実施
- ・ 公共交通機関の利用
- ・ 地域内でのノーカーデーの実施
- ・ 開閉会式、競技会場でのマイはし・マイバッグの使用、物品のリユース・リサイクル
- ・ マスコット「ミナモ」をあしらった花壇づくり
- ・ 開閉会式・競技会場周辺の花かざり
- ・ まちや沿道の清掃・花かざり
- ・ 小中学生による育苗・プランターづくり
- ・ 花の里親制度
- ・ 市町村の花や地域ゆかりの花による花かざり
- ・ 緑化、植樹活動



県と準備委員会ではこのような取り組みを行います。

ミナモ・エコバッグなどエコグッズの製作・配布などを通じて、自治会やスポーツ少年団など県民のみなさんの環境美化活動などへの参加を促進します。(平成21年度～)

国体・大会にあった推奨花を選び、平成21年度に策定予定の花かざりガイドラインに沿った花かざりを進めます。

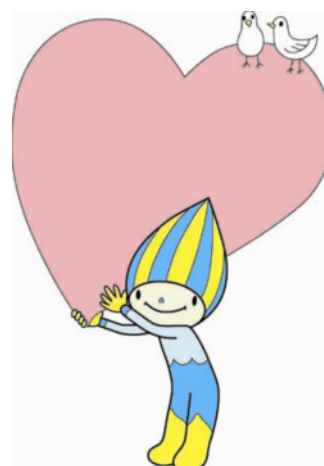
花かざり資材の提供などさまざまな形の活動支援を行います。(平成22年度～)

国体・大会でのエコに関する取り組みを進めます。(平成24年度～)

ミナモ運動推進における役割

県 民

それぞれの立場で「だれもが主役」となって、自発的かつ積極的に活動に参加したり、新たに活動を企画・実施したりすることで、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会に携わった感動を体験することができます。



小・中・高校等教育機関

県や市町村と連携し、各校等の特色や実情に応じて、様々な活動に自発的に取り組むとともに、ボランティア活動や花かざりなど、ミナモ運動への参加を教育の一環ととらえ、園児・児童・生徒等の積極的な参加を促進します。



市町村・市町村準備委員会

ミナモ運動推進計画を踏まえて市町村が作成する「実施計画」に基づき、市町村民が行う活動への支援や市町村自らが実施する活動を展開します。

各市町村の特色や実情に応じて、個性的で幅広い市町村民運動を推進することで、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会をそれぞれのまちづくりに役立てることができます。

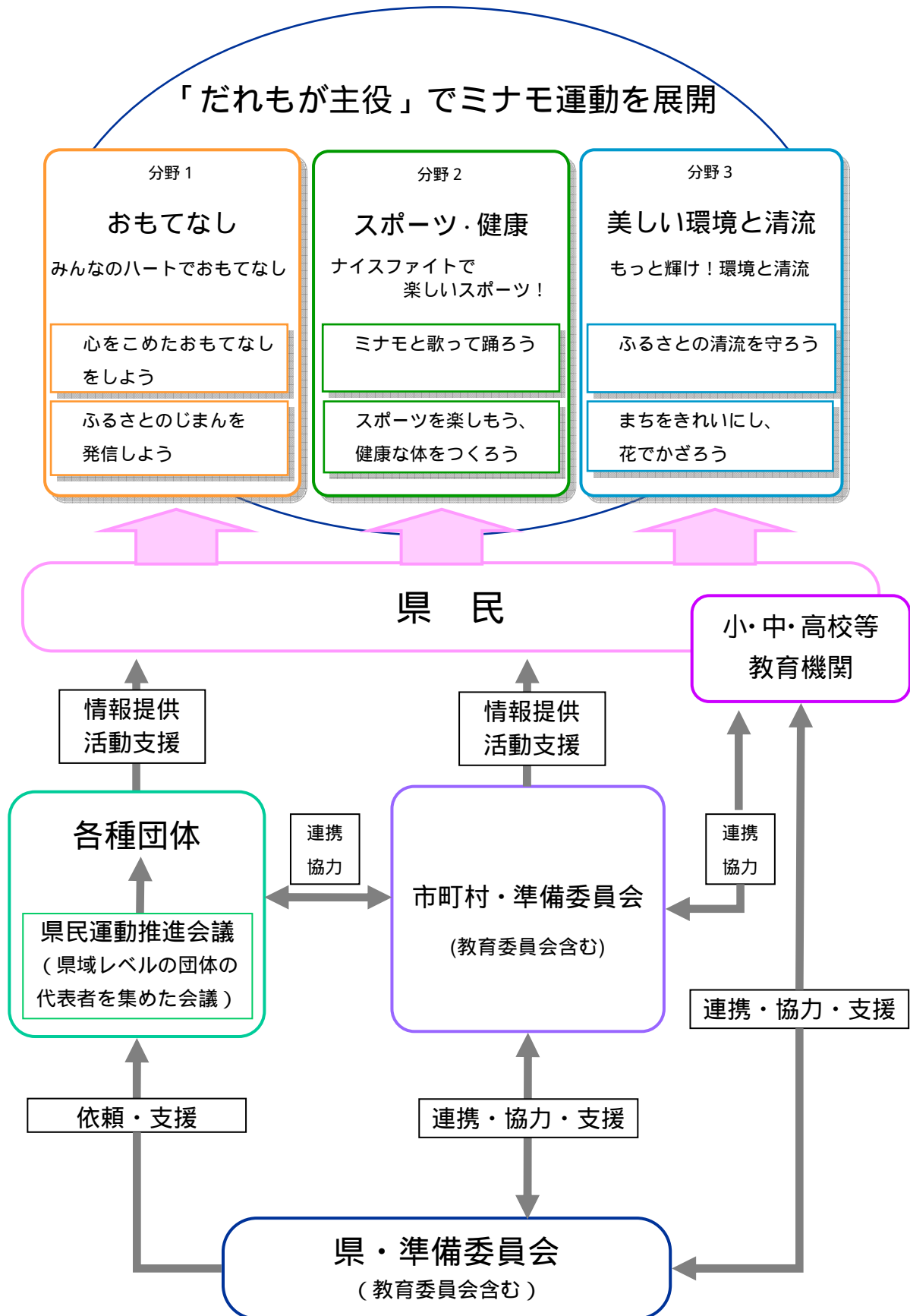
県・県準備委員会

県域レベルの団体の代表者を集めた県民運動推進会議を開催し、各種団体への協力依頼・支援を行うとともに、市町村との連携・協力・支援を行うことで、ミナモ運動を県全域で推進していきます。

また、ミナモ運動推進計画に基づいた「実施プログラム」を作成し、県民運動推進大会の開催などを通じて、広く県民のみなさんに参加を呼びかけます。



ミナモ運動の推進イメージ



ボランティア参加の機会創出

ミナモ運動には「だれもが主役」となって参加できるさまざまな機会があります。

県準備委員会・市町村準備委員会では、ぎふ清流国体・大会の開閉会式や競技会を支える運営ボランティアを広く募集し、ボランティア参加の機会を創出していきます。



【ぎふ清流国体・大会の運営ボランティア】

活動分野	ぎふ清流国体	ぎふ清流大会
開閉会式運営 (案内、会場美化 等)	平成 23 年度から県準備委員会が募集します。 (1,100 人程度)	平成 23 年度から県準備委員会が募集します。 (3,600 人程度)
競技会運営 (案内、会場美化 等)	市町村準備委員会が募集します。 (10,000 人程度)	
情報支援 (手話、要約筆記)	平成 22 年度から県準備委員会が募集します。 (150 人程度)	平成 22 年度から県準備委員会が募集します。 (600 人程度)
選手団サポート (選手・役員のサポート)		平成 23 年度から県内学生を対象に県準備委員会が募集します。 (800 人程度)

そのほか、街角案内ボランティア、清掃ボランティア、花かざりボランティアといった各地域や団体が行う活動への参加など、さまざまなボランティア参加の機会があります。

第 67 回国民体育大会岐阜県準備委員会は平成 21 年夏に開催正式決定されることを受け、実行委員会に改組する予定です。改組後は本推進計画の文中で本準備委員会を指す「準備委員会」を「実行委員会」と代えてお読みください。

